

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2013-04-25

APM news 080

秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館(旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

新作ポスター解説 秋山孝長岡コレクション 「マイ・スキップ」連載記事 2013年4月号 vol.147

地震津波 Earthquake Japan

Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

秋山孝長岡コレクション 130

長岡出身の秋山氏が自作を語る・マイスキップ誌上展
<http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/>



秋山 孝 多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館長岡/館長
1952年長岡市生まれ。上榎小学校、宮内中学校、長岡商業高等学校、多摩美術大学卒業。東京藝術大学大学院修了。1986年、自然保護ポスター「WILD LIFE-HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、インド核実験反対のポスターで国連賞を受賞する。他、各国のビエンナーレにおいて多数受賞。フィンランド、メキシコ、イタリア、ウクライナ、中国、アメリカ、ポーランドで国際ポスター展の審査員として招聘される。著書に「キャラクターコミュニケーション入門」(角川書店)「Chinese Posters」(朝日新聞出版)他多数。

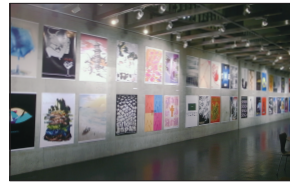


秋山孝ポスター美術館長岡
<http://apm-nagaoka.com/>



2012年9月で1年6ヶ月が経ち、例年通りに「Earthquake Japan 地震津波」の地震プロジェクトの展覧会を開催した。はじめは、多摩美術大学で「デザイナーのできることは何か」のスローガンが始まった。そして、東京工芸大学が参加し、今年は長岡造形大学が加わり、3大学での開催となった。徐々に美術系の教育機関に影響を与えはじめている。ポスターのアイデアは津波の恐ろしさを、人間の顔のシルエットを使い、力強い生命力も加え、デザインした。北は青森県八戸から、岩手、宮城、福島、茨城、千葉の太平洋側の海岸にある街を壊滅した。津波に対するあまい意識と監視が明らかになり、東日本の津波監視網の多角的構築が急務である。

[Title] ----- 地震津波 Earthquake Japan
[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)
[Technique] --- Offset printing
[Date] ----- 2012
[Client] ----- 多摩美術大学イラストレーションスタディーズ
[Category] --- 社会、教育
[Idea] ----- 津波の恐ろしさを、人間の顔のシルエットを使い、力強い生命力も加え、デザインした。



(上) 地震ポスター支援プロジェクト・イラストレーションポスター展/東京工芸大学
(下) 地震ポスター支援プロジェクト・イラストレーションポスター展/長岡造形大学



「高田清太郎の建築デザイン哲学」展

4月20日(土)～5月25日(土) 秋山孝ポスター美術館長岡
Tel, Fax : 0258-39-1233 E-mail : info@apm-nagaoka.com

OPEN